UMS 簡易説明書

◆ インストール方法



上の画面で"次へ"ボタンをクリックします。

UMS - InstallShield Wizard	
	UMS の InstallShield Wizard へようこそ InstallShield Wizard は、UMS をコンピューターにインストールします。統行するには、D太へ] をかックしてください。
InstallShield	< 戻る(B) 法へ (N)>C ++)セル

上の画面で"次へ"ボタンをクリックします。



上の画面で″次へ″ボタンをクリックします。 保存先に変更がある場合のみ、″変更″を選択し、保存先を指定します。

UMS - InstallShield Wizard	
フ [・] ロク [・] ラムのインストール準備完了 インストールを開始する準備が整いました。	
	【クストール】を切っうしてインストールを開始してください。 インストール設定を確認されたは変更する場合は、「戻る」を切っつします。ウィザードを終了するには、「キャンセル】を 切っつします。
InstallSindd	< 戻る(B) インストール (1)ストール (1)

上の画面で"インストール"ボタンをクリックします。



上の画面で"完了"ボタンをクリックします。 設置が正常に完了されたら、デスクトップに設置されたアイコンが表示されます。



◆ 監視デバイス登録方法

UMSを使用するために、最初に監視デバイスの登録が必要です。 監視デバイスのタイプによって選択する項目が異なりますので設置者に確認をしてください。

監視デバイス登録のために製品メーカーを選択します。

デバイス	設定 映像監視	映像 遠隔検索	え デバイス状態	温度監視 UMS	設定 🛛 🖓 メニュー
- 	FNS	BVR	HS-	I	I
エリア管理	FNSデバイス管理	BVRデバイス管理	FHSデバイス管理	UMSデバイス情報の インポート_エクスポート	FNS_CMSデバイス インポート
エリア管理	FNSデバイス設定	BVRデバイス設定	FHSデバイス設定	デバイス情	報管理

製品モデルによって登録ボタンが異なります。対象のモデルを選択して登録してください。 (下記、説明文はFDS-400HTでのご説明になります。)



FNS製品登録時に選択します。

BVR デバイス管理
BVRデバイス設定

BVR登録時に選択します。



FHS登録時に選択します。

FHSデバイ2管理 DEVICE NAME アバイス DEVICE Information FX12防衛 LOGIN-ID admin LOGIN-PASS O CH Count O 4-CH -	×
DEVICE NAME FX-f2 DEVICE Information FX-f2## LOGIN-PASS •••• CH Count 04-CH	
DEVICE Information FX-7.5 His LOGIN-D admin LOGIN-PASS •••• CH Count 04-CH	
LOGIN-ID admin LOGIN-PASS •••• • CH Count 04 CH •	
LOGIN-PASS CH Count D4 CH -	
CH Count • •	
DEVICE Address 192.168.0.	
DEVICE port 9010 VIDEO VERFICATION	
DEVICE Web port	
□ テティィス UBL 使用	
がれなURL デバなURL入力	
	١,
ADD AS ROOT ADD DEVICE UPDATE DEVICE DELETE DEVICE デバイス追加 デバイス追加 デバイス指摘アップデート DELETE DEVICE	

製品登録ウィンドウで(↑画面)監視デバイス情報を入力します。

DEVICE NAME	ユーザー任意の名前を入力します。
DEVICE Information	参考用の説明を入力します。
LOGIN-ID	監視デバイスのログインIDを入力します。
LOGIN-PASS	監視デバイスのパスワードを入力します。
CH-Count	監視デバイスのチャンネルを選択します。
DEVICE Address	監視デバイスのIPアドレスを入力します。(ローカルの場合のみ必要)
DEVICE port	監視デバイスの接続ポートを入力します。
DEVICE Web port	変更する必要はありません。
ロデバイスURL使用	流動的IPユーザーの場合、チェックしてDDNSアドレスを入力します。

□ADD AS ROOTにチェックすると最上位のフォルダーに作成され、 チェックされない場合は選択されたフォルダーの下層に作成されます。



監視デバイスリストに登録します。

選択された監視デバイスの情報を更新します。

選択された監視デバイスを削除します。

◆ 監視映像確認方法



按杭胜际力本

登録リストのDVRアイコンあるいは、DVR名を選択し、



をクリックします。

♦ 記録映像の検索

DVRに保存されている録画データを遠隔のUMSで検索(時間、イベント、カレンダー、ターゲット)することができます。



クリックをすると、(1)時間検索、(2)イベント検索、(3)カレンダー検索、ターゲット検索と出てきます。

(1)時間検索

時間検索とは、時間を指定して、指定時間帯の映像を検索できる機能です。

検索をするために最初に検索デバイスの映像を選択後、"時間検索"ボタンを選択します。

Time Search				×
Time Search				
靜	画開始時間	201	8/05/03-05:00:	:00
↓ 翁	画終了時間	201	8/05/14-11:00:	:27
検	索要求時間	2018/05/14	□ ▼ 11:00:	27
			録画情	書報受信完了
			Play	Close

上図の画面で日付と時間を選択後、 PLAY を選択すると再生されます。

(2)イベント検索

イベント検索とは、イベントが発生されたリストを通じて検索する方法です。

最初に日付選択→イベントの種類選択→チャンネル選択→⁷履歴を呼び出します⁷ボタンをクリックすると イベントリストが検索されます。

(3)カレンダー検索

カレンダー検索とは、カレンダーから日付を選択して、該当の時間帯を検索できる機能です。

Search: KSM会社			- 0 ×
UMS Search			
◆ 5月2018 → <u>日月火水末全土</u> 2930 1 2 34 5 (1 2 4 5			2 23
13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	Minute Sele	nction	
27 28 29 30 31		t <mark>kn:</mark> 0 5 10 15 20 25 20 25 40 45 50 55	
6月2018 <u>日月火水木金土</u> 1 2	Continue	сні	
3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23	Sensor	CH3	- 1
24 25 26 27 28 29 30	ETC	CH4	_
<u>日月火水未全土</u> 1234567		CH6	- 1
15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		CH2 CH2	
8月 2018		CH9	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11		CH1	
12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 1		CH12 CH13	
		CH14	
		CHIE	
Today		on: 2016/5,05.00.00.00 - : Play Request	

最初に、日付を選択後、時間と分を選択して、「Play Request」をクリックすると再生されます。

映像遠隔検索 各種ボタン機能



下図のアイコンで再生後、倍速/逆再生等を行うことが出来ます。



巻き戻しボタン(クリックするたびに速度が速くなります。)

Ш	

停止ボタン

	Þ	
	>	

再生ボタン



早送りボタン(クリックするたびに速度が速くなります。)



ライブモードに戻ります。

<再生モード画面>



映像が再生中の場合、上段の右から2番目のバーが赤色に表示されます。 多くの監視デバイスが接続されている場合、どの装置が再生中なのかを確認するためです。 再生速度が速いほど">>>"表示が増加します。

◆ 記録映像の遠隔バックアップ方法

この機能は監視デバイスに保存された映像を遠隔でバックアップ出来る機能です。 遠隔バックアップには、(1)ライブバックアップ/(2)スケジュールバックアップがあります。 最初に遠隔バックアップアイコンを選択します。その後ライブバックアップか、スケジュールバックアップを選択します。



(1) ライブバックアップ機能

ライブバックアップ機能は接続されている画面の映像をバックアップする機能です。



最初に、保存先フォルダーを選択します。① 次にバックアップするチャンネルを選択し、②″0K″ボタンをクリックすると、ライブバックアップが始まります。③ ライブバックアップを停止する場合は、もう一度メニューから″ライブバックアップ″ボタンをクリックすると停止します。

(2) スケジュールバックアップ機能

スケジュールバックアップとは、希望の日付/時間帯を選択してバックアップする機能です。



最初に、カレンダーから日付を選択①→時間を選択②→バックアップするチャンネルを選択③ → "確認"ボタンを選択④、バックアップが開始します。バックアップを停止したい場合は もう一度メニューから"スケジュールのバックアップ"ボタンをクリックすると停止します。